

SATELLITE PORTABLE TELEPHONE

Publication number: JP2000261573 (A)

Publication date: 2000-09-22

Inventor(s): JOB KLEOPA MUSUYA; ABE KATSUAKI; ORIHASHI MASAYUKI; HASEGAWA MAKOTO; MIYASHITA SHINICHIRO

Applicant(s): MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Classification:

- international: H04M3/42; H04B7/155; H04M1/00; H04M11/04; H04M15/00; H04Q7/34; H04Q7/38; H04M3/42; H04B7/155; H04M1/00; H04M11/04; H04M15/00; H04Q7/34; H04Q7/38; (IPC1-7): H04M11/04; H04B7/155; H04M1/00; H04M3/42; H04M15/00; H04Q7/34; H04Q7/38

- European:

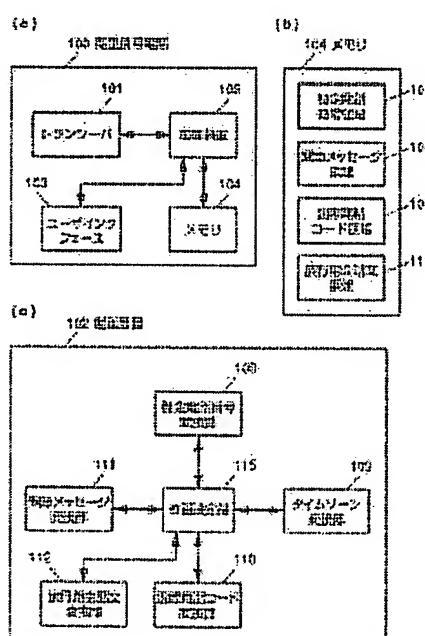
Application number: JP19990059789 19990308

Priority number(s): JP19990059789 19990308

Abstract of JP 2000261573 (A)

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a satellite portable telephone, which can be used with the feeling of staying in the user's own country, by automatically converting a registered telephone number or phrase corresponding to a site even when a user visits any country in the world.

SOLUTION: A control unit 102 is provided with a positioning part 115 for detecting a current position by communication with an exchange station, a telephone number converting part 108 for converting a specified telephone number corresponding to that position, a time zone converting part 109 for converting the time zone of a clock to a local time zone, an international telephone code converting part 110 for converting an international telephone code corresponding to that position; an emergency message converting part 111 for translating an emergency message to a language corresponding to that position and a travel conversation sentence translating part 112 for translating a travel conversation sentence to a language at that position and the specified telephone number or the like is automatically converted to the telephone number or the like corresponding to the current position of the user corresponding to that position so that this telephone can be used with the feeling of staying in the user's own country.



Data supplied from the esp@cenet database — Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-261573

(P2000-261573A)

(43)公開日 平成12年9月22日(2000.9.22)

(51) Int.Cl.⁷
 H 04 M 11/04
 H 04 B 7/155
 H 04 Q 7/38
 H 04 M 1/00
 3/42

識別記号

F I
 H 04 M 11/04
 H 04 B 7/155
 H 04 M 1/00
 3/42
 15/00

テ-マコト(参考)
 5 K 0 2 4
 5 K 0 2 5
 R 5 K 0 2 7
 Z 5 K 0 6 7
 5 K 0 7 2

審査請求 未請求 請求項の数15 OL (全9頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願平11-59789

(22)出願日

平成11年3月8日(1999.3.8)

(71)出願人 000003821

松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真1006番地(72)発明者 ジョブ・クレオバ・ムスヤ
神奈川県川崎市多摩区東三田3丁目10番1
号 松下技研株式会社内(72)発明者 安倍 克明
神奈川県川崎市多摩区東三田3丁目10番1
号 松下技研株式会社内(74)代理人 100097445
弁理士 岩橋 文雄 (外2名)

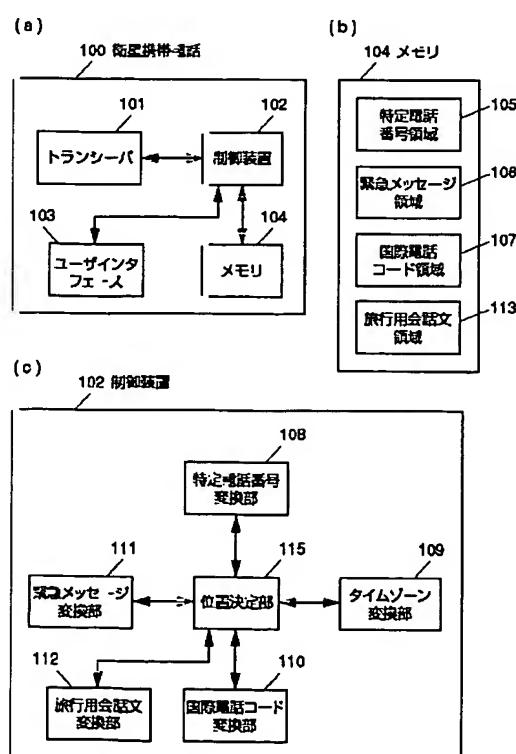
最終頁に続く

(54)【発明の名称】衛星携帯電話

(57)【要約】

【課題】衛星携帯電話において、使用者が世界のどこに行っても登録されている電話番号やフレーズを自動的に現地に合わせて変換できるようにすることで、自国にいる感覚で使用することが出来る衛星携帯電話の提供を目的とする。

【解決手段】制御装置102は、現在位置を交換局と交信して検出する位置決定部115と、特定電話番号をその位置により変換する電話番号変換部108と、時計の時間帯を現地時間帯に変換する時間帯変換部109と、国際電話コードをその位置により変換する国際電話コード変換部110と、緊急メッセージをその位置による言語に変換する緊急メッセージ変換部111と、旅行用会話文をその位置の言語に変換する旅行用会話文変換部112とを備え、使用者のいる現在位置に対応させて、特定電話番号等を自動的にその位置に対応する電話番号等に変換することで、自国にいる感覚で使用できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 衛星無線通信の送信部および受信部を備えたトランシーバと、前記トランシーバに接続され、電話番号変更手段、緊急メッセージ変更手段、旅行用会話文変更手段、国際電話コード変換手段および時間帯（タイムゾーン）変更手段の中の少なくとも1つと現在位置を特定する位置決定手段とを有する制御装置と、前記制御装置に接続され、世界の異なる地域での特定電話番号を記憶する第1の領域、世界の異なる地域での国際電話コードを記憶する第2の領域、異なる言語で記録された緊急メッセージを記憶する第3の領域および異なる言語で記録された旅行用会話文を記憶する第4の領域の少なくとも1つを有する蓄積手段、および前記制御装置に結合されたユーザインターフェースとを具備したことを特徴とする衛星携帯電話。

【請求項2】 ユザインターフェースは使用者の要求を制御装置に通知する手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項3】 ユザインターフェースは旅行用会話文を出力する手段または入力する手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項4】 制御装置はユーザインターフェースから災難信号が出されているか否かを検知する手段と、災難信号が出されたことを検知して異なるカテゴリに分類された特定電話番号の複数のメニューを表示する手段と、選択された特定電話番号を検知して選択された特定電話番号に従ってダイアルする手段と、選択された特定電話番号のダイアル後、通信リンクを形成し、予め記録された緊急メッセージの送信、使用者の通話への参加または現在位置の通知の少なくとも1つを手動または自動で実行する手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項5】 特定電話番号の複数のメニューは警察、救急および旅行サービスのいずれかを含む請求項4に記載の衛星携帯電話。

【請求項6】 旅行サービスメニューは、クレジットカードサービス、旅行用会話文、自動車サービスおよび旅行者情報サービスのいずれかを含む請求項5に記載の衛星携帯電話。

【請求項7】 蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている複数の特定電話番号を新たに追加、更新、もしくは削除する特定電話番号編集手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項8】 蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている異なる言語により記録された複数の緊急メッセージを新たに追加、更新、もしくは削除する緊急メッセージ編集手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項9】 蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている異なる言語により記録された複数の旅行フレーズを新たに追加、更新、もしくは削除する旅行フレーズ編集手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項10】 蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている複数の国際電話コードを新たに追加、更新、もしくは削除する国際電話コード編集手段を有する請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項11】 制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている特定電話番号が前記現在位置において使用されるべき特定電話番号と異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されている特定電話番号を、前記現在位置において使用されるべき特定電話番号に変更する手段とを有することを特徴とする請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項12】 制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている緊急メッセージの言語が前記現在位置において使用されるべき言語と異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されている緊急メッセージを、前記現在位置において使用されるべき言語に変更する手段とを有することを特徴とする請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項13】 制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている旅行用会話文の言語が前記現在位置において使用されるべき言語と異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されている旅行用会話文を、前記現在位置において使用されるべき言語に変更する手段とを有することを特徴とする請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項14】 制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている国際電話コードが前記現在位置において使用されるべきコードと異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されている国際電話のコードを、前記現在位置において使用されるべきコードに変更する手段とを有することを特徴とする請求項1に記載の衛星携帯電話。

【請求項15】 制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されているタイムゾーンが前記現在位置において使用されるべきゾーンと異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されているタイムゾーンを、前記現在位置において使用されるべきゾーンに変更する手段とを有することを特徴とする請求項1に記載の衛星携帯電話。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は衛星携帯電話に関し、特に、予め記憶させている特定電話番号や緊急メッセージを使用者がいる現地に合わせて自動変換することが可能な衛星携帯電話に関する。ここで、特定電話番号とは、警察、旅行時の医療サービス、クレジットカード紛失、レストラン情報サービス、病院情報サービス、自動車修理情報サービスなど緊急時や日常生活上の各種のサービスに対応した特定の電話番号である。また、緊急メッセージは、緊急状態を通報する各種のメッセージや外国旅行時の現地語による旅行会話文などをいう。

【0002】

【従来の技術】衛星携帯電話は地上系のセルラ電話やPSTN電話の電話網に接続されあるいは接続されていない複数の通信衛星により世界的に通話領域がカバーされる電話体系である。衛星携帯電話の使用者は世界中のどこからでも電話をかけたり電話を受信することが出来る。衛星携帯電話は通常の有線電話や地上系セルラ電話に比較して電話を送受信するときの使用者に対する移動の自由度やアクセス可能性が大きくなる。たとえば、使用者は世界中のどこからでも、異なった携帯電話体系であっても送受信することが出来る。

【0003】ところで、緊急事態が生じたときに、衛星携帯電話は緊急通報手段として有効である。たとえば、衛星携帯電話の使用者が異郷地などで暴漢に襲われたり、荷物や財布、クレジットカードなどを紛失したり、事故に巻き込まれたり、病気に罹ったりすることがある。また、衛星携帯電話の使用者がその地での言葉を話せなかつたりすると、現地の人とコミュニケーションをとることや、緊急時のサービスや助けを得ることが困難なことがしばしばある。このことは緊急時のサービスを受けたい場合には極めて重大な事態になり、その他のサービスを受ける場合には不便である。

【0004】また、旅行支援サービスの電話番号などの緊急時の特定電話番号は世界各所で同一ではない。したがって、ある国から他の国へ旅行している人が電話で情報サービスを受ける場合、どの電話番号に電話すれば良いかわからなくなる場合がある。このようなケースは、使用者が国境近くにいるような場合や使用者がよく知らない場所にいるときに発生する。

【0005】さらに、電話するときの国番号が場所によって異なる問題もある。衛星携帯電話は世界のどこでも使用できるので、使用者は国際電話をするのにどの番号で電話をすればよいのかわからなくなる。

【0006】従来の携帯電話で使用者のいる場所を比較できるものもあるが、特殊回路系や動作プロセスを必要としている。特殊回路系は電池の電力を消耗させるばかりでなく、重量も増えて携帯性に問題がある。

【0007】米国特許5742666号に緊急時に特別の電話番号に自動ダイヤルする携帯電話が記載されてい

る。この携帯電話では、所定の緊急電話番号にダイヤルした後、緊急事態が発生し使用者が困っている旨の予め記録されているメッセージを送信する。しかし、衛星携帯電話では全世界で使用されるので、予め記録されているメッセージが受信者の理解できない外国語で記録されている場合には正確に理解されない問題がある。

【0008】米国特許5719929号には緊急事態、旅行者情報などの複数の特定電話番号の中の1つを表示するとともに、現地の番号に変換するものが示されている。この装置は表示された番号が特定電話番号であるかどうかをテストするスイッチが必要であり、また、データ交換装置が必要である。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】衛星携帯電話においては、上記従来の技術に記載した問題点が、課題として挙げられる。

【0010】本発明は、現在位置を特定し、予め記録された電話番号やメッセージをその位置に対応した電話番号や言語に自動的に変換することにより上記の問題点を解決することを目的とするものである。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は上記課題を解決するために、衛星携帯電話の使用者のいる現在位置に対応させて、特定電話番号を自動的にその位置に対応する電話番号に変換するようにしたものである。すなわち、使用者の衛星携帯電話が交換局と通信を交わして現在地点の絶対的位置を検出し、衛星携帯電話に登録されている特定電話番号をその位置に合わせて変換する。

【0012】本発明の他の態様では、衛星携帯電話がその絶対位置を検出したとき、予め記録されている緊急メッセージと旅行フレーズの言語をその地点で使用されている言語に変換する。

【0013】本発明のさらに他の態様では、衛星携帯電話がその絶対位置を検出したとき、国際電話コードをそこで使用される国際電話コードに変換する。本発明のさらに他の態様では、衛星携帯電話がその絶対位置を検出したとき、時計の現実の時間を現地時間に変換する。

【0014】衛星携帯電話が予め定められた緊急電話番号をダイヤルすると、衛星携帯電話は予め記録されている緊急事態メッセージにより衛星携帯電話使用者が災難に遭っているとのメッセージを送信し、それに引き続いて使用者は通話をすることが出来る。

【0015】さらに他の実施の態様では、衛星携帯電話が予め規定した緊急電話番号をダイヤルし、記録されている緊急時のメッセージを送信後、当局者を速やかに現地に行かせ緊急コールに対応させるために衛星携帯電話機が現在地を送信する。

【0016】

【発明の実施の形態】請求項1に記載の本発明は、衛星無線通信の送信部および受信部を備えたトランシーバ

と、このトランシーバに接続され、電話番号変更手段、緊急メッセージ変更手段、旅行用会話文変更手段、国際電話コード変換手段および時間帯変更手段の中の少なくとも1つと現在位置を特定する位置決定手段とを有する制御装置と、この制御装置に接続され、世界の異なる地域での特定電話番号を記憶する第1の領域、世界の異なる地域での国際電話コードを記憶する第2の領域、異なる言語で記録された緊急メッセージを記憶する第3の領域および異なる言語で記録された旅行用会話文を記憶する第4の領域の少なくとも1つを有する蓄積手段と、制御装置に結合されたユーザインターフェースとを具備したものである。

【0017】この構成によれば、制御装置の位置決定手段により現在位置を検出し、その位置に対応させて電話機に蓄積されている各種情報を変更できるので、世界中のどの場所にいても、現地に合った情報を入手したり、情報を発信することが出来る。

【0018】請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、ユーザインターフェースが使用者の要求を制御装置に通知する手段を有するもので、使用者の現在の状況に合わせて適切な情報を送受信することが出来る。

【0019】請求項3に記載の本発明は、請求項1に記載の発明において、ユーザインターフェースが旅行用会話文を出力する手段または入力する手段を有するもので、旅行中に予め記録しておいた旅行用のフレーズを取出したり、新しいフレーズを登録させることが出来る。

【0020】請求項4に記載の本発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置はユーザインターフェースから災難信号が出されているか否かを検知する手段と、災難信号が出されたことを検知して異なるカテゴリに分類された特定電話番号の複数のメニューを表示する手段と、選択された特定電話番号を検知して選択された特定電話番号に従ってダイアルする手段と、選択された特定電話番号のダイアル後、通信リンクを形成し、予め記録された緊急メッセージの送信、使用者の通話への参加または現在位置の通知の少なくとも1つを手動または自動で実行する手段を有するもので、使用者が災難に遭ったときそれに対する対応策を通知して使用者を支援することが出来る。

【0021】請求項5に記載の発明は、請求項4に記載の発明において、特定電話番号の複数のメニューは警察、救急および旅行サービスのいずれかを含むもので、旅行先での緊急時の電話番号をただちに知ることが出来る。

【0022】請求項6に記載の発明は、請求項5に記載の発明において、旅行サービスメニューは、クレジットカードサービス、旅行用会話文、自動車サービスおよび旅行者情報サービスのいずれかを含むもので、旅行における種々の問題に対して的確な情報を売ることが出来

る。

【0023】請求項7に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている複数の特定電話番号を新たに追加、更新、もしくは削除する特定電話番号編集手段を有するもので、世界のどこでも現地における特定電話番号を知ることが出来る。

【0024】請求項8に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている異なる言語により記録された複数の緊急メッセージを新たに追加、更新、もしくは削除する緊急メッセージ編集手段を有するもので、世界のどこでも現地語で緊急メッセージを発することが出来る。

【0025】請求項9に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている異なる言語により記録された複数の旅行フレーズを新たに追加、更新、もしくは削除する旅行フレーズ編集手段を有するもので、世界のどこでも現地語で旅行用語、フレーズを発することが出来る。

【0026】請求項10に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、蓄積手段が世界の異なる地域で使用されている複数の国際電話コードを新たに追加、更新、もしくは削除する国際電話コード編集手段を有するもので、世界のどこでも現地の国際電話コードを知ることが出来る。

【0027】請求項11に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている特定電話番号が前記現在位置において使用されるべき特定電話番号と異なっているかどうかをテストし、異なっている場合には、前記選択されている特定電話番号を、前記現在位置において使用されるべき特定電話番号に変更する手段とを有するようにしたもので、使用者が移動したときに特定電話番号を現地で使用されている電話番号に自動的に修正することが出来る。

【0028】請求項12に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている緊急メッセージの言語が前記現在位置において使用されるべき言語と異なっているかどうかをテストし、異なる場合には、前記選択されている緊急メッセージを、前記現在位置において使用されるべき言語に変更する手段とを有するようにしたもので、使用者が移動したときに緊急メッセージの言語を自動的に現地語に修正することが出来る。

【0029】請求項13に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段

と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている旅行用会話文の言語が前記現在位置において使用されるべき言語と異なっているかどうかをテストし、異なる場合には、前記選択されている旅行用会話文を、前記現在位置において使用されるべき言語に変更する手段とを有するようにしたもので、使用者が移動したときに旅行用会話文の言語を自動的に現地語に修正することが出来る。

【0030】請求項14に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されている国際電話コードが前記現在位置において使用されるべきコードと異なっているかどうかをテストし、異なる場合には、前記選択されている国際電話のコードを、前記現在位置において使用されるべきコードに変更する手段とを有するようにしたもので、使用者が移動したときに国際電話コードを自動的に現地の国際電話コードに修正することが出来る。

【0031】請求項15に記載の発明は、請求項1に記載の発明において、制御装置は、位置決定手段において決定された現在位置が変化したかどうかを検出する手段と、前記現在位置が変化した場合には、選択されているタイムゾーンが前記現在位置において使用されるべきゾーンと異なっているかどうかをテストし、異なる場合には、前記選択されているタイムゾーンを、前記現在位置において使用されるべきゾーンに変更する手段とを有するようにしたもので、使用者が移動したときにタイムゾーンを自動的に現地の時間帯に修正することが出来る。

【0032】(実施の形態)以下、本発明の具体的な実施の形態について図面とともに説明する。

【0033】本発明における衛星携帯電話は、宇宙空間に複数の衛星が配された衛星通信ネットワークに接続されており、また、地上系携帯電話およびPSTNネットワークに接続されまたは接続されていない構成である。

【0034】衛星携帯電話機がネットワークに登録されると、その電話機は最寄りの交換局と交信して位置座標が与えられるものとする。また、この位置座標は所定の時間間隔で確認されているものとする。

【0035】図1(a)は、本発明による衛星携帯電話のブロック構成図である。衛星携帯電話100はトランシーバ101、制御装置102、ユーザインターフェース103およびメモリ104とを有している。ユーザインターフェース103はイヤフォンとマイクロフォン、表示装置およびキーパッドを備えている。制御装置102はユーザインターフェース103からの入力を受けてトランシーバ101から送信するデータメッセージ出力を発生する。メモリ104は複数の蓄積領域を有しており、緊急事態などが発生したときの連絡先である特定電

話番号、国際電話をかけるときの国コード番号、緊急事態における連絡用の緊急メッセージ、旅行中における現地語による日常会話文などを蓄積している。ユーザインターフェースはさらに、緊急事態が発生したり使用者が災難に遭ったことを知らせる手段を備えている。

【0036】衛星携帯電話は全世界どこでも使用可能であり、使用者は世界各地で使用することが出来る。しかしながら、特定電話番号、たとえば緊急事態発生時の連絡先や旅行支援部署の電話番号は世界各国で同一ではない。したがって、使用者が世界のどこかで、例えば国境付近で特定電話番号に電話をかけようとしたときどの電話番号にかけたらよいのかわからないことがしばしばある。

【0037】本発明はこのため、メモリ104および制御装置102を以下のように構成する。

【0038】図1(b)はメモリ104の詳細を示すブロック図である。メモリ104は複数の記憶領域を有しており、世界の各地域に対応した緊急時連絡先である特定電話番号を記憶した特定電話番号領域105、異なる言語による複数の緊急メッセージを記憶する緊急メッセージ領域106、世界の各地域に対応した国際電話コードを記憶した国際電話コード領域107、使用者が海外旅行などをしたときに現地で種々の用事をたすための各言語による旅行用会話文や日常会話文を記憶した旅行用会話文領域113などが含まれている。

【0039】図1(c)は制御装置102の詳細を示すブロック図である。制御装置102は衛星携帯電話の現在位置、すなわち、当該衛星携帯電話を携えている使用者の現在位置を交換局と交信することにより検出決定する位置決定部115、位置決定部115により決定した位置に従って特定電話番号領域105に記憶されている特定電話番号をその位置の特定電話番号に対応した特定電話番号に変換する電話番号変換部108、位置決定部115により決定した位置に従って時計の時間帯をその位置における現地時間帯に変換する時間帯変換部109、位置決定部115により決定した位置に従って国際電話コード領域107に記憶されている国際電話コードをその位置における国際電話コードに変換する国際電話コード変換部110、位置決定部115により決定した位置に従って緊急メッセージ領域106に記憶されている緊急メッセージをその位置の言語による緊急メッセージに変換する緊急メッセージ変換部111および位置決定部115により決定した位置に従って旅行用会話文領域113に記憶されている旅行用会話文をその位置の言語による旅行用会話文に変換する旅行用会話文変換部112を備えている。

【0040】次に動作を説明する。図2は本発明の衛星携帯電話において、位置検出して特定電話番号、国際電話コード、緊急メッセージおよび旅行用会話文の言語を現地に合わせて自動変換する場合のフローチャートであ

る。位置決定部115が現在地の位置を決定してステップ200で現在地情報を受けると、ステップ201でメモリ104の特定電話番号領域105において選択されている特定電話番号が現在地点における特定電話番号と異なるか否かを比較する。異なっているときはステップ202において、電話番号変換部108が特定電話番号領域105において選択されている特定電話番号を現在地点における特定電話番号に変換する。

【0041】次に、ステップ203で、メモリ104の緊急メッセージ領域106および旅行用会話文領域113で使用されている言語が現在地における言語と異なるか否かを比較し、異なっているときはステップ204において、緊急メッセージ変換部111が緊急メッセージ領域106に記憶されている緊急メッセージを、旅行用会話文変換部112が旅行用会話文領域113に記憶されている旅行用会話文を現在地の言語によるものに変換する。

【0042】次に、ステップ205で、メモリ104の国際電話コード領域107において選択されている国際電話コードが現在地における国際電話コードと異なるか否かを比較し、異なっているときはステップ206において、国際電話コード変換部110が国際電話コード領域107に記録されている国際電話コードを現在地の国際電話コードに変換する。国際電話は通常キーパッドの#などの特定のキーを押すことによりかけることが出来る。

【0043】次に、ステップ207で、携帯電話機に内臓された時計の時間が現在地における現地時間と異なるか否かを比較し、異なっているときはステップ208において、時間帯変換部109が時計の時間を現在地の時間に調整する。この場合、ユーザインターフェース103により現地時間とユーザの自宅での時間の両方を表示させることも可能である。

【0044】ステップ200、ステップ201、ステップ203、ステップ205およびステップ207の各ステップにおいて、比較結果が異なる場合にはそれぞれ変換、調整は行わないことはもちろんである。

【0045】図3は特定電話番号メニューが表示されたときの制御装置の動作を説明するフローチャートである。衛星携帯電話機のスイッチをオンにすると、電話機はスタンバイ状態になり、所定の時間間隔で位置検索情報を受信し、位置決定部115で位置決定がなされる。

【0046】ステップ300において、ユーザインターフェース103からの入力を判定して緊急事態が発生したことが入力されたか否かをテストする。緊急事態発生が入力された場合は、ステップ301で緊急事態に対応するための特定電話番号と、警察、救急、旅行サービス等に関連したサービスメニューが表示される。使用者は表示されたメニューから緊急連絡したい相手先を選択する。

【0047】ステップ302において、警察が選択されたか否かを判定し、警察が選択された場合はステップ305で警察に電話される。電話されると、ステップ308で接続が確認され、接続されていると、衛星携帯電話100に予め記録されている緊急メッセージが送信されるか使用者の選択により使用者自身による通報が開始される。この場合の使用者の選択は衛星携帯電話100の所定のキーを押すことにより達成される。警察に緊急メッセージまたは使用者の通報がなされると、ステップ312で使用者の現在位置が通報され、警察でその情報がアドレス、地名、道路名、交差点名などに変換される。

【0048】ステップ308で話中などにより接続できなかった場合にはステップ305に戻り、再度警察呼び出しが繰り返される。

【0049】ステップ302で警察が選択されていなかった場合には、ステップ303で救急呼び出しがなされたのか否かが判定される。救急が選択された場合はステップ306で救急センターなどの所轄部署にダイアルされる。ダイアルされるとステップ309で接続が確認され、接続されていると、衛星携帯電話100に予め記録されている緊急メッセージが送信されるか使用者の選択により使用者自身による通報が開始される。この場合の使用者の選択は衛星携帯電話機100の所定のキーを押すことにより達成される。救急センターに緊急メッセージまたは使用者の通報がなされると、ステップ313で使用者の現在位置が通報され、救急センターでその情報がアドレス、地名、道路名、交差点名などに変換される。

【0050】ステップ309で話中などにより接続できなかった場合にはステップ306に戻り、再度救急センター呼び出しが繰り返される。

【0051】ステップ303で救急が選択されなかった場合にはステップ304で旅行サービスが選択されたか否かが判定される。旅行サービスが選択された場合には、ステップ307で旅行サービスのメニューが表示される。旅行サービスメニューが表示された場合は衛星携帯電話100の制御装置102により図4に示すフローチャートによりサービスが開始される。

【0052】図4において、ステップ307で旅行サービスメニューが表示されると、ステップ400で、旅行用会話文、たとえば、場所を尋ねるとき、レストランで注文するとき、ホテルにチェックインするとき、その他の会話文の呼び出しが選択されたか否かが判定される。会話文呼び出しが選択された場合は、ステップ404で旅行用会話文のメニューが表示される。使用者はステップ410で表示されたいいくつかの旅行用会話文の中から所望のものを選択すると、ステップ411でその会話文が表示または音声で発声される。

【0053】ステップ400で旅行用会話文の選択がされなかったときは、ステップ401で自動車サービスが

選択されたか否かが判定される。自動車サービスが選択された場合は、ステップ405で自動車修理などの自動車サービスセンターへダイアルされる。ダイアルされるとステップ408で接続が確認され、接続されていると、ステップ409で使用者の現在位置が通報され、使用者が状況について説明することが出来る。なお、この時の説明文を予め衛星携帯電話100に蓄積させておき、これをステップ404で表示させて選択することも出来る。

【0054】ステップ401で自動車サービスが選択されなかつたときは、ステップ402で旅行者情報サービスが選択されたか否かが選択される。旅行者情報サービスが選択された場合は、ステップ406で旅行者情報サービスセンターの電話番号が表示される。

【0055】ステップ402で旅行者情報サービスが選択されなかつたときは、ステップ403でクレジットカードサービスが選択されたか否かが選択される。クレジットカードサービスが選択された場合は、ステップ407でクレジットサービス会社の電話番号が表示される。

【0056】旅行サービスとしては、これらのサービスに限らずその他種々のサービスが可能である。たとえば、天気予報、道路状況、鉄道・航空ダイヤ、ホテル情報、店舗情報、安全対策など多くの情報サービスが可能である。

【0057】

【発明の効果】以上のように本発明は、衛星携帯電話の使用者のいる現在位置に対応させて、特定電話番号を自動的にその位置に対応する電話番号に変換するようにしたものである。すなわち、使用者の衛星携帯電話が交換局と通信を交わして現在地点の絶対的位置を検出し、衛星携帯電話に登録されている特定電話番号をその位置に合わせて変換する。

【0058】また、衛星携帯電話がその絶対位置を検出したとき、予め記録されている緊急メッセージと旅行フレーズの言語をその地点で使用されている言語に変換し、国際電話コードをそこで使用されてる国際電話コードに変換し、さらに、時計の時間を現地時間に変換す

る。

【0059】したがって、衛星携帯電話の使用者は世界のどこに行っても登録されている電話番号やフレーズを自動的に現地に合わせて変換できるので、自国にいる感覚で使用することが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態による衛星携帯電話のブロック構成図

(a) 全体構成図

(b) メモリ部の構成図

(c) 制御装置部の構成図

【図2】本発明の実施の形態の衛星携帯電話における、特定電話番号、国際電話コード、緊急メッセージおよび旅行用会話文の言語を自動変換する場合のフローチャート

【図3】本発明の実施の形態の衛星携帯電話における、特定電話番号メニューが表示されたときの制御装置の動作を説明するフローチャート

【図4】本発明の実施の形態の衛星携帯電話における、旅行サービスメニューが表示されたときの制御装置の動作を説明するフローチャート

【符号の説明】

100 衛星携帯電話

101 トランシーバ

102 制御装置

103 ユーザインターフェース

104 メモリ

105 特定電話番号領域

106 緊急メッセージ領域

107 国際電話コード領域

108 特定電話番号変換部

109 時間帯変換部

110 国際電話コード変換部

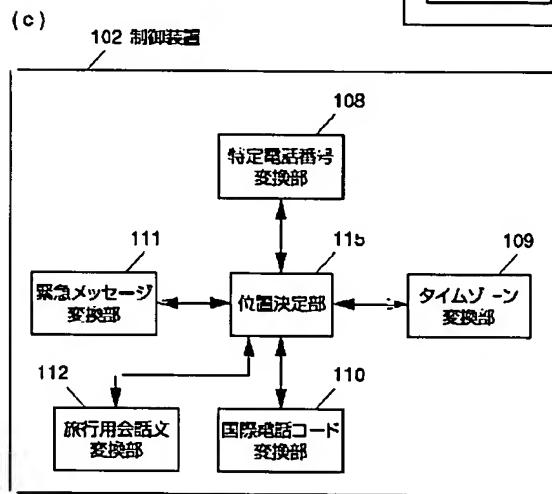
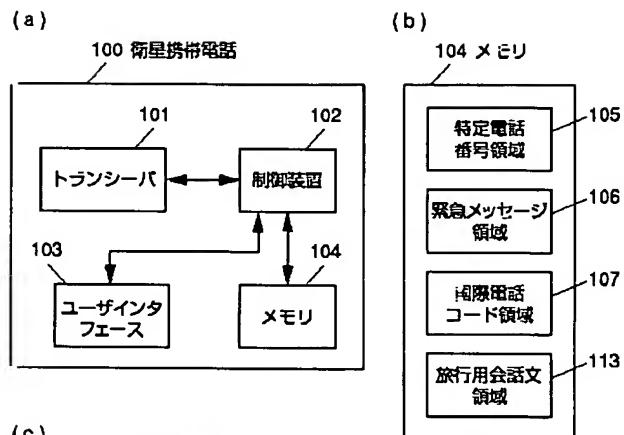
111 緊急メッセージ変換部

112 旅行用会話文変換部

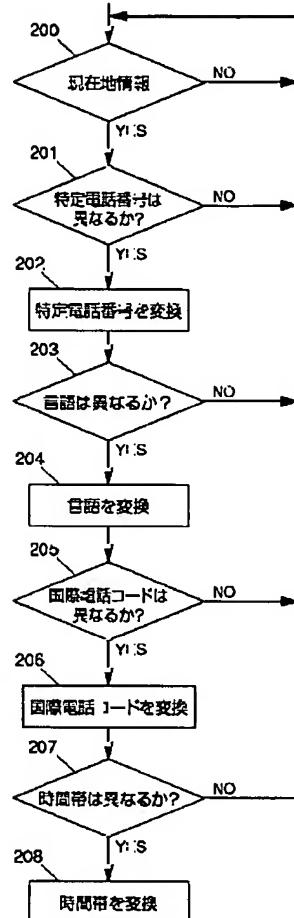
113 旅行用会話文領域

115 位置決定部

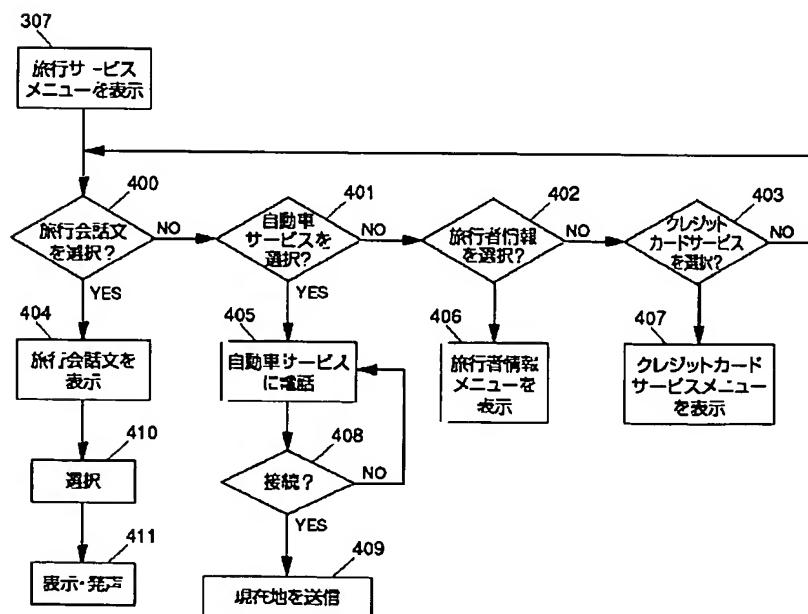
【図1】



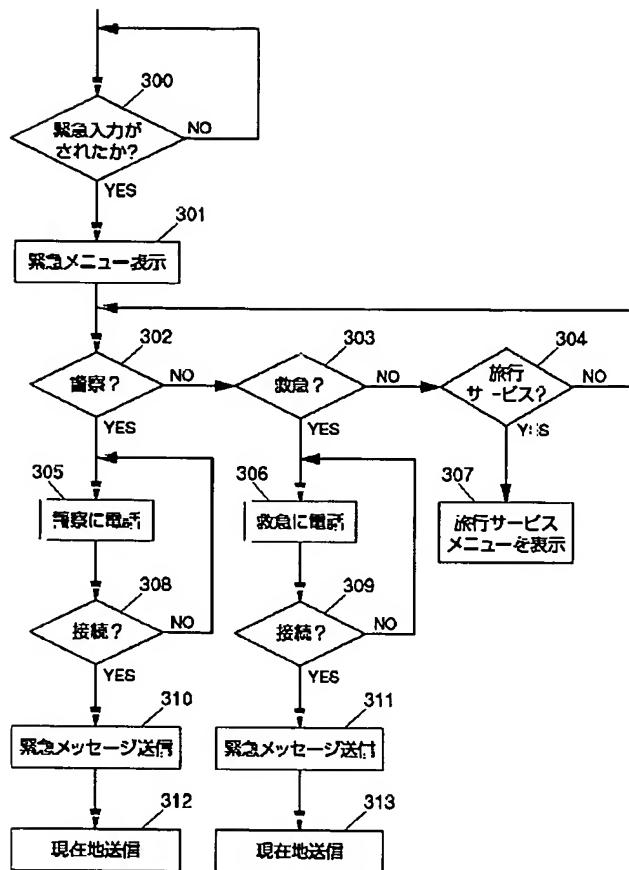
【図2】



【図4】



【図3】



フロントページの続き

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	(参考)
H 04 M 15/00		H 04 B 7/26	1 0 9 Q 5 K 1 0 1
H 04 Q 7/34		H 04 Q 7/04	C 9 A 0 0 1

(72)発明者 折橋 雅之	F ターム(参考)	5K024 CC11 GG01 GG10 5K025 EE04 HH09 5K027 AA11 BB01 CC08 HH27 5K067 BB04 DD16 DD51 EE02 EE07 FF07 FF23 FF31 HH07 HH13 5K072 AA21 BB13 BB22 FF03 5K101 KK14 LL12 9A001 CC05 DD11 DZ10 HZ33 HZ34 JJ18 JZ08 JZ09 JZ10
神奈川県川崎市多摩区東三田3丁目10番1号 松下技研株式会社内		
(72)発明者 長谷川 誠		
神奈川県川崎市多摩区東三田3丁目10番1号 松下技研株式会社内		
(72)発明者 宮下 新一郎		
神奈川県横浜市港北区綱島東4丁目3番1号 松下通信工業株式会社内		